歯を大切にしよう！

～「“よい歯元気いっぱい”図画・ポスターコンクール」審査結果～

５月23日、南さつま市民会館において「“よい歯元気いっぱい” 図画・ポスターコンクール」の審査会が行われました。

本年度は新型コロナウイルス感染予防のため表彰式も中止となりました。南九州市からは市内小学校から607点の参加があり、南九州市・南さつま市合わせて1,220点の作品の中から、本市では８人の児童が特別賞を受賞しました。

特別賞・特選の受賞者については、次のとおりです。（敬称略）

南薩歯科医師会会長賞

▲粟ケ窪小1年　岡村 星奈

▲松原小6年　濱田 泰輝

南薩歯科医師会会長賞	粟ヶ窪小１年	岡　村　星　奈
南薩歯科医師会会長賞	松原小６年	濱　田　泰　輝
南　九　州　市　長　賞	勝目小２年	田　中　希亜來
南　九　州　市　長　賞	大丸小６年	末　永　麗　桜
南九州市教育長賞	高田小１年	田　辺　心　春
南九州市教育長賞	頴娃小６年	又　木　玲　美
川辺ライオンズクラブ賞	川辺小５年	中　薗　　結
知覧ライオンズクラブ賞	松山小６年	上木原　　紗和

特　選	宮脇小４年	田之上　　仁
特　選	九玉小２年	安　藤　慎之助
特　選	別府小２年	青　木　咲　苗
特　選	青戸小３年	満　永　蒼　大
特　選	霜出小１年	堂　園　大　耀
特　選	松ヶ浦小２年	中渡瀬　承太郎
特　選	浮辺小６年	荒　木　里桜菜
特　選	中福良小２年	篭　原　優　信
特　選	清水小４年	山　下　丈　人

海に感謝の気持ちを込めて

～頴娃サーフィン連盟が海岸清掃～

６月７日、頴娃サーフィン連盟の皆さんにより前原海岸清掃が行われました。連盟はテーマに「海を愛する」と掲げ、感謝の気持ちを込めて海岸清掃に取り組んでいました。参加した方は「海にごみがあるといい気持ちがしない。素晴らしい取り組みだと思います」と話しました。

▲海岸清掃に取り組む頴娃サーフィン連盟の方々

入館者2000万人達成

～知覧特攻平和会館～

６月22日、知覧特攻平和会館の入館者が2000万人に達し、記念セレモニーが行われました。2000万人目となったのは、鹿児島市の徳森ひろみさんで、市長から生涯無料入館券と知覧茶１年分が贈られました。徳森さんは、「こういう機会に恵まれたことを本当に感謝いたします。」と喜びを語りました。

▲入館 2000 万人目の徳森ひろみさん（左から6人目）と一緒に訪れた職場の方々

読書の記録　始めませんか？
～形に残る知識の貯金～

南九州市立の３図書館が、通帳形式で借りた本を記録できるサービスを始めました。

６月24日、知覧図書館で、読書の記録（通帳）の開始セレモニーが開催されました。セレモニーでは知覧小学校の１年生児童38人が出席し、市長より通帳の贈呈を受けました。実際に通帳を作成し、借りた本のタイトルが記録された通帳を見た児童は「本をたくさん借りたい」と目を輝かせて語りました。

▲通帳を受け取る児童

▲借りた本が読書の記録（通帳）に記帳されます。

20年の感謝を込めて
～川辺道の駅での田んぼアート田植え～

６月20日、道の駅川辺やすらぎの郷にて田んぼアートの田植えが開催されました。これは、川辺やすらぎの郷が今年で20周年を迎えることにより行われる記念イベントのひとつです。地域の方々や田部田田んぼアートの指導者の方々など、総勢70人が参加しました。８月中旬が見頃となります。

▲真剣に田植えをする参加者たち

田んぼアートで地域にエール
～(農)たべた主催の田んぼアート田植え～

６月27日、川辺町田部田にて田んぼアートの田植えが行われました。田んぼをキャンバスに見立て、色の異なる稲を使って毎年さまざまな絵を描く田んぼアート。今年は雨の中、地元の方々やJA職員、市役所職員の協力のもと下絵の作成や田植えを行いました。例年７月下旬～９月中旬が見頃となります。

▲雨の中、田植えをする参加者たち、見頃が楽しみです。

絶景の眺めを案内します
～田上岳入口の案内板設置～

川辺町を北から見下ろすように位置する田上岳の麓の佐々良上自治会の会員から「登山口の案内板を設置したらどうか」と声が出て、同自治会の青壮年で組織する田ノ上会で、「田上岳登山口」の案内板を３カ所設置しました。途中にベンチもあります。急な所もありますが、頂上からの眺めは絶景です。

▲登山口の案内板を3カ所設置しました。

情報発信大使として認定
(株)博多大丸とアンバサダー認定式～

７月１日、本市は、株式会社博多大丸を「情報発信大使」として認定しました。

株式会社博多大丸には、開業65周年の事業として行う九州探検隊プロジェクトにおいて、本市の特産品や工芸品・伝統・文化など、「モノ・コト」を発信していただきます。

▲情報発信大使として認定した（株）博多大丸の村本取締役（右から2人目）と隊員の2人（両端）

魅力ある南九州市を次世代へ
～南九州市地方創生プロジェクトチーム結成～

市は、人口減少対策に特化した市創生総合戦略の基本目標を達成するため、市役所、市内金融機関および民間団体などで構成するプロジェクトチームを設置しました。プロジェクトチームは、しごとの創出、移住定住、結婚・出産・子育ておよびまちづくりの４分野のグループに分かれ、本市の人口減少を抑制するための話し合いを行っていき、令和３年度以降に取り組む新規事業を創出します。

▲人口減少を抑制する取り組みを話し合っています。

村づくり功労者を表彰
～大薗秀己さん（川辺町）～

５月29日、鹿児島県共生協働の農村づくり運動表彰式が行われ、村づくり功労者として川辺町田部田の大薗秀己さんが知事表彰を受けました。「長年取り組んできたことが評価されうれしい限りです。これもひとえに田部田の皆さんの協力のおかげです。」と自治会の協力に感謝していました。

▲表彰のトロフィーを手にする大薗秀己さん（右）

春の叙勲　旭日双光章受章
～薗田誠さん（川辺町）～

川辺町の薗田誠さんが旭日双光章を内閣総理大臣から授与され、６月24日、市長が伝達しました。薗田さんは、平成４年８月から平成19年11月まで川辺町議会議員として、また合併後も平成23年12月まで南九州市議会議員を務め、長きにわたり行政課題の解決などに尽力され、住民福祉の向上や地域の活性化に大きく貢献した功績が認められたものです。

▲「皆さんからの支援のおかげ。これを機にさらに精進したい」と話す薗田誠さん（左）

行政相談員として感謝状受賞
～福田晃己さん（知覧町）～

６月29日、行政相談員の福田晃己さんが、九州管区行政評価局地域総括評価官感謝状を受賞されました。行政相談員は無償で住民と行政のパイプ役として活動いただいております。福田相談員は、行政相談を毎月１回、知覧老人福祉センターで行っており、その功績が認められ表彰されたものです。

▲感謝状を手にする福田晃己さん（中央）

立ち直りを支える地域のチカラ
～社会を明るくする運動～

７月は社会を明るくする運動の強化月間です。南九州市保護司会は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くため、各地域において犯罪予防の啓発運動に取り組んでいます。

▲7月1日、内閣総理大臣と県知事からの犯罪のない社会を目指すメッセージを市長に伝達しました。